

ハピネス

ハピネス(happiness) :

子どもたちが日々“ハピネス(幸せ)”に浸っていられる、そんな明るく楽しい学校を目指します。子どもたちの姿をこの通信の中で、お届けしていきます。

山鹿市立三玉小学校

児童数: 168人

文責: 校長 北山 紗

令和6年4月17日(第1号)

令和6年度がスタートしました

校務分掌等	氏名	校務分掌等	氏名	学校教育目標
校長	★本校職員	1年担任	本校職員	
教頭	本校職員	なかよし担任	本校職員	
指導教諭(5年担任)	本校職員	養護教諭	★本校職員	
たんぽぽ2担任	本校職員	養護助教諭	★本校職員	
教務主任	本校職員	事務職員	本校職員	
あおぞら担任	本校職員	教員業務支援員	本校職員	
教諭	本校職員	サポートティーチャー	本校職員	
4年担任	本校職員	主任栄養士	本校職員	
3年担任	本校職員	調理員	本校職員	
たんぽぽ1担任	本校職員	調理員	本校職員	
6年担任	本校職員	調理員	★本校職員	
2年担任	本校職員	用務員	本校職員	
なかよし担任	本校職員	用務員	本校職員	

未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成

自らを律しつつ、他者と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心を育みたいという思いです。

学校経営方針

一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

子どもたちを、かけがえのない存在としてとらえ、愛情を持ち、児童理解に努めること。また、一人ひとりの違いを認め、良さや頑張りを見出し、伸ばしていくこと。について先生方と確認してスタートしました。

★印は、転入者です。

始業式にて ~2つのお願い~



校長のひとりごと

2週間で感じた三玉っ子の素晴らしさ
☆無言で一生懸命する掃除の姿
来校された方がはなしかけられた際、ある児童が「今は、無言掃除です」と答えたそうです。感心されました。

始業式の校長講話で話したことです。

私が、春休みに学校に来た時に多くの先生方から、「三玉の子どもたちは、優しくて挨拶が上手です」と伺いました。始業式の挨拶を聞いて、先生方が言われたとおりだと感心しました。そして、学校に来た時に、1番最初に目に飛び込んだのは、児童会テーマでした。「いいえがお いっぱいあいさつ 三玉っ子」素晴らしいテーマだと感じました。写真からも伝わるように子どもたちの話を聞く姿勢も素晴らしい、感動しました。子どもたちにお願いしたことを載せます。

1つめは、自分と同じように周りの人を大切にしてほしいということです。児童一人ひとりが保護者の皆様、地域の皆様や私たち職員にとって、大切な大切な存在です。いじめは絶対にダメです。学校は楽しい場所、みんなが安心して過ごせる場所でなければならないと考えるからです。そして、2つめに、あいさつ、返事、反応、そうじを頑張ってほしいと伝えました。1つ1つにうなずいたり、反応したりしながら聞いてくれていました。そこで、この2つを合わせて…

「みんなで たのしく(互いを思いやり)

学びあう 三玉っ子を目指してほしいと話しました。

学びは、勉強だけではなく、どんな場面にも子どもたちの成長につながる学びがあります。このことを全職員で共有し、始業式を迎えました。各学級通信もお楽しみに。

大切な命を守る!



11日には、安全教室、12日には、避難訓練を行いました。何よりも大切なことは「命を守ること」です。

大きな声で左右の確認をしたり、各教室から真剣な態度で集合したりして、取り組む意義を考えて行動することができました。私からは、熊本地震の時に益城町に住んでいた実妹家族のことを話しました。いろいろなところに「学びの場」はあると感じる毎日です。

校長室より・・・自己紹介

北山 紗と申します。これまで、ずっと中学校に勤めておりました。小学校は、初めてです。専門は、英語です。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

地域にでかけたり、毎日、来校される方々とお話ししたりすると、三玉小学校を応援してくださる気持ちがとても伝わります。ありがたいと感じる日々です。皆様、どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。